

情報セキュリティポリシー遵守誓約書

下記、情報セキュリティポリシー遵守誓約書の注意事項のすべてに同意いただけた場合は、以下署名欄に署名をお願いいたします。

なお、2020（令和2）年、未来に向けて教育研究機能を抜本的に強化し、東海地域の持続的発展に一層貢献するため、国立大学法人岐阜大学と国立大学法人名古屋大学を統合し、国立大学法人東海国立大学機構を設立しました。名古屋大学は東海国立大学機構の1大学です。

名古屋大学への入学にあたって、以下を熟読し、遵守します。

- a) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシー(*1)
- b) 名古屋大学情報セキュリティポリシー(*2)
- c) 名古屋大学情報セキュリティガイドライン(*3)

受験番号 : _____
日付 : _____
学部／研究科 : 法学研究科
学科／専攻 : 実務法曹養成専攻
氏名（自署） : _____

注意事項:

- (1) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシー、名古屋大学情報セキュリティポリシー及び名古屋大学情報セキュリティガイドラインに違反した場合は、名古屋大学通則及び名古屋大学学生の懲戒等に関する規程等により処分を受けることがあります。
- (2) 私的使用目的であっても、違法配信であることを知りながら著作物（音楽・映像・漫画・書籍・論文・コンピュータプログラム）をダウンロードすると、損害賠償や場合によっては刑罰（2年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金、又はその両方）の対象となる可能性があります。
- (3) 名古屋大学では、ファイル交換ソフトである Winny, WinMX, Share, Gnutella (Cabos, LimeWire, Shareaza 等), Xunlei は使用禁止です。
※ 教育研究上必要な場合においては、事前に情報連携推進本部の許可が必要です。
- (4) 学内の情報サービスは e-Learning による「新入生情報セキュリティ研修」(*4)を受講し合格することで利用可能になります。合格するまで「名古屋大学ポータル」、「情報メディア教育システム」、「全学メール」、「無線 LAN (NUWNET)」は利用できません。
- (5) 日本語か英語（裏面）の誓約書のどちらかに署名をして提出してください。

(*1) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシーは以下を参照してください。

https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/nu-only/ja/security/THERS_security-policy.pdf

(*2) 名古屋大学情報セキュリティポリシーは以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/policy.html>

(*3) 名古屋大学情報セキュリティガイドラインは以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/guideline.html>

(*4) e-Learning による新入生情報セキュリティ研修は以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/training.html>

情報セキュリティポリシー遵守誓約書

下記、情報セキュリティポリシー遵守誓約書の注意事項のすべてに同意いただけた場合は、以下署名欄に署名をお願いいたします。

なお、2020（令和2）年、未来に向けて教育研究機能を抜本的に強化し、東海地域の持続的発展に一層貢献するため、国立大学法人岐阜大学と国立大学法人名古屋大学を統合し、国立大学法人東海国立大学機構を設立しました。名古屋大学は東海国立大学機構の1大学です。

名古屋大学への入学にあたって、以下を熟読し、遵守します。

- a) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシー(*1)
- b) 名古屋大学情報セキュリティポリシー(*2)
- c) 名古屋大学情報セキュリティガイドライン(*3)

受験番号 : _____
日付 : _____
学部／研究科 : 法学研究科
学科／専攻 : 実務法曹養成専攻
氏名（自署） : _____

注意事項:

- (1) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシー、名古屋大学情報セキュリティポリシー及び名古屋大学情報セキュリティガイドラインに違反した場合は、名古屋大学通則及び名古屋大学学生の懲戒等に関する規程等により処分を受けることがあります。
- (2) 私的使用目的であっても、違法配信であることを知りながら著作物（音楽・映像・漫画・書籍・論文・コンピュータプログラム）をダウンロードすると、損害賠償や場合によっては刑罰（2年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金、又はその両方）の対象となる可能性があります。
- (3) 名古屋大学では、ファイル交換ソフトである Winny, WinMX, Share, Gnutella (Cabos, LimeWire, Shareaza 等), Xunlei は使用禁止です。

※教育研究上必要な場合においては、事前に情報連携推進本部の許可が必要です。

- (4) 学内の情報サービスはe-Learningによる「新入生情報セキュリティ研修」(*4)を受講し合格することで利用可能になります。合格するまで「名古屋大学ポータル」、「情報メディア教育システム」、「全学メール」、「無線LAN (NUWNET)」は利用できません。
- (5) 日本語か英語（裏面）の誓約書のどちらかに署名をして提出してください。
- (*1) 東海国立大学機構情報セキュリティポリシーは以下を参照してください。

https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/nu-only/ja/security/THERS_security-policy.pdf

- (*2) 名古屋大学情報セキュリティポリシーは以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/policy.html>

- (*3) 名古屋大学情報セキュリティガイドラインは以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/guideline.html>

- (*4) e-Learningによる新入生情報セキュリティ研修は以下を参照してください。

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/security/training.html>